

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	9年9カ月間（2009年11月27日～2019年8月26日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	1. ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） 2. ブラジルの企業のDR（預託証券）
運用方法	①主としてブラジルの株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）の中から、ブラジル国内のインフラ投資拡大の恩恵を受けると考えられる銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の点に留意して投資することを基本とします。 イ. インフラの構築、整備、運営やインフラ投資の支援事業に関連すると判断される銘柄群の中から投資対象銘柄を選定します。 ロ. 経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

# ブラジル・インフラ 関連株ファンド

## 運用報告書（全体版）

第34期（決算日 2018年5月28日）

第35期（決算日 2018年8月27日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ブラジル・インフラ関連株ファンド」は、このたび、第35期の決算を行ないました。

ここに、第34期、第35期中の運用状況を報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	百万円
26期末(2016年5月26日)	5,782	0	22.6	4,618	26.4	96.6	—	192
27期末(2016年8月26日)	6,504	0	12.5	5,475	18.6	97.0	—	211
28期末(2016年11月28日)	6,629	0	1.9	6,181	12.9	96.7	—	213
29期末(2017年2月27日)	7,909	0	19.3	7,341	18.8	97.1	—	235
30期末(2017年5月26日)	7,071	0	△ 10.6	6,590	△ 10.2	96.3	—	209
31期末(2017年8月28日)	7,845	0	10.9	7,495	13.7	97.1	—	220
32期末(2017年11月27日)	8,050	0	2.6	7,822	4.4	96.1	—	218
33期末(2018年2月26日)	8,513	0	5.8	8,803	12.5	97.3	—	242
34期末(2018年5月28日)	6,759	0	△ 20.6	7,224	△ 17.9	96.7	—	187
35期末(2018年8月27日)	5,755	0	△ 14.9	6,309	△ 12.7	97.0	—	155

(注1) ボベスパ指数(配当込み、円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

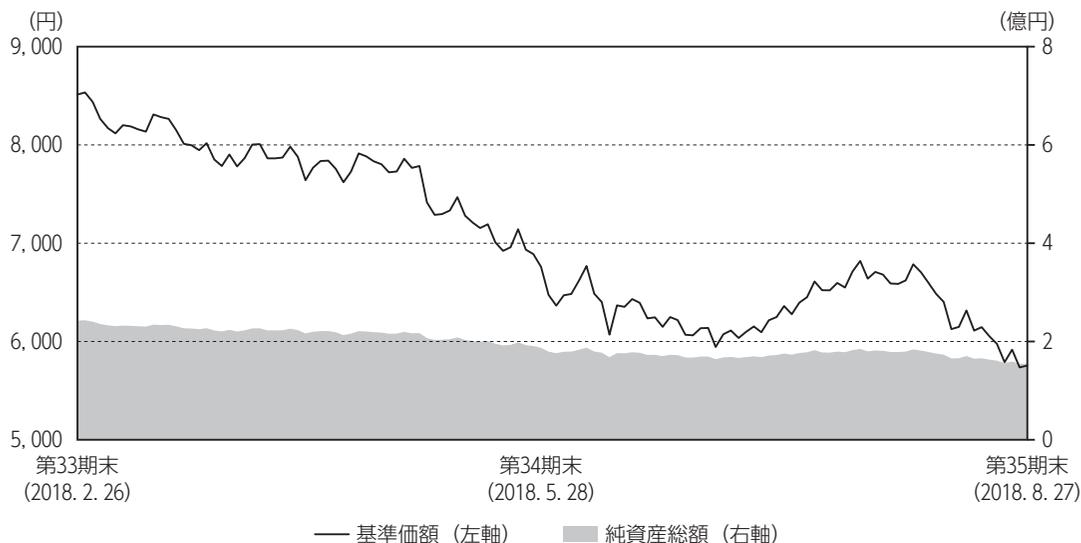
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



#### ■ 基準価額・騰落率

第34期首：8,513円

第35期末：5,755円

騰落率：△32.4%

#### ■ 基準価額の変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は下落しました。トラック運転手によるストライキをめぐる混乱やトルコ経済危機に対する懸念を背景に投資家心理が悪化し、株式市況が下落したことがマイナス要因となりました。また、ブラジル・リアルが対円で下落したこともマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・インフラ関連株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボブスバ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	%	(参考指数)	%		
第34期	(期首) 2018年 2月26日	8,513	—	8,803	—	97.3	—
	2月末	8,437	△ 0.9	8,767	△ 0.4	97.2	—
	3月末	8,005	△ 6.0	8,376	△ 4.8	96.8	—
	4月末	7,859	△ 7.7	8,292	△ 5.8	96.7	—
	(期末) 2018年 5月28日	6,759	△ 20.6	7,224	△ 17.9	96.7	—
第35期	(期首) 2018年 5月28日	6,759	—	7,224	—	96.7	—
	5月末	6,470	△ 4.3	6,838	△ 5.3	96.6	—
	6月末	6,074	△ 10.1	6,271	△ 13.2	96.8	—
	7月末	6,680	△ 1.2	7,293	1.0	97.2	—
	(期末) 2018年 8月27日	5,755	△ 14.9	6,309	△ 12.7	97.0	—

(注) 騰落率は期首比。

**投資環境について**

(2018. 2. 27 ~ 2018. 8. 27)

**■ブラジル株式市況**

ブラジル株式市況は下落しました。

第34期首より、2018年10月の大統領選挙への不透明感や、米国の保護貿易主義の台頭が世界的な貿易戦争に発展すると懸念されたことなどから、上値の重い展開となりました。2018年5月中旬以降も、ブラジル景気への楽観的な見通しが後退したことや、トラック運転手によるストライキをめぐる混乱が相場の重しとなり、軟調に推移しました。6月中旬以降は、海外株式市況の上昇や経済を重視する大統領候補への支持拡大の可能性が高まったことなどが好感されて、反発しました。8月以降は、トルコ経済に対する懸念やトルコ・リラの急落を受けて投資家心理が悪化したため、再び下落基調で推移しました。また、経済を重視する大統領候補が贈賄容疑で告発される可能性があることが報道されたほか、同候補が支持拡大に苦戦していることも下落要因となりました。

**■為替相場**

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

第34期首より、2018年10月の大統領選挙への不透明感や、米国の保護貿易主義の台頭が世界的な貿易戦争に発展すると懸念されたことなどを受けて、市場参加者のリスク回避的な姿勢が強まったため、レアルは対円で下落する展開となりました。その後も、米国長期金利の上昇が新興国通貨の売り圧力につながったことに加え、大統領選挙に対する不透明感が重しとなり、レアルは対円で続落しました。2018年7月以降は反発する展開となったものの、8月に入るとトルコ経済危機に対する懸念などを受けて再び下落に転じ、第35期末を迎えました。

**前作成期間末における「今後の運用方針」**

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。なお、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

## ポートフォリオについて

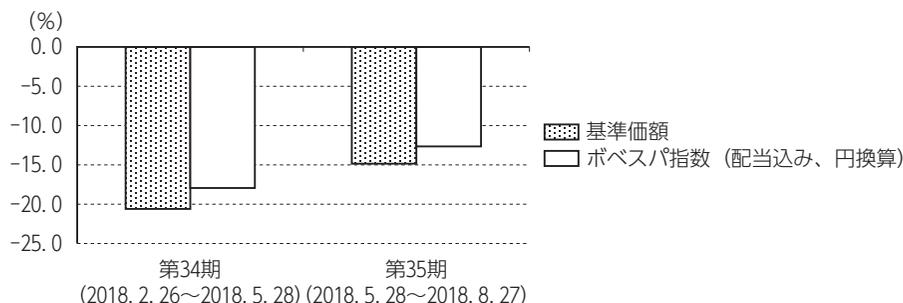
(2018. 2. 27 ~ 2018. 8. 27)

当作成期間は、株式組入比率を高位とし、インフラ（社会基盤）の構築、整備、運営やインフラ投資の支援事業に関連すると判断される銘柄群の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、資本財・サービスセクターと公益事業セクターの組入比率を高位としました。個別銘柄では、株式や派生商品の取引量増加が見込まれると判断した金融商品取引所のB3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO（金融）などに注目しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（ボベスパ指数（配当込み、円換算））との騰落率の対比です。当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して公益事業セクターの組入比率が高く、消費関連セクターの組入比率が低い（もしくは組み入れがない）という特徴があります。参考指数はブラジル株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

第34期および第35期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第34期	第35期
	2018年2月27日 ～2018年5月28日	2018年5月29日 ～2018年8月27日
当期分配金（税込み）（円）	—	—
対基準価額比率（％）	—	—
当期の収益（円）	—	—
当期の収益以外（円）	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,953	1,953

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。なお、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第34期～第35期 (2018. 2. 27～2018. 8. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	64円	0. 904%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7, 036円です。
(投 信 会 社)	(30)	(0. 431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0. 431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0. 025	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0. 025)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 004	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 004)	
そ の 他 費 用	27	0. 379	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(25)	(0. 354)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0. 022)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	92	1. 313	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況  
株 式

(2018年2月27日から2018年8月27日まで)

		第 34 期 ~ 第 35 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 98 ( )	千アメリカ・ドル 54 ( )	百株 32.8	千アメリカ・ドル 39
	ブラジル	百株 127 ( 43.62)	千ブラジル・レアル 365 (△ 48)	百株 283	千ブラジル・レアル 639

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年2月27日から2018年8月27日まで)

項 目	第 34 期 ~ 第 35 期
(a) 期中の株式売買金額	41,056千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	196,067千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
株 式

(2018年2月27日から2018年8月27日まで)

買 付		第 34 期 ~		第 35 期		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額		
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA (ブラジル)	千株 3.9	千円 4,236	円 1,086	ULTRAPAR PARTICPAC-SPON ADR (ブラジル)	千株 1.49	千円 2,552	円 1,713
CPFL ENERGIA SA-ADR (ブラジル)	2.2	3,039	1,381	MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS (ブラジル)	1.6	2,408	1,505
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	3.5	2,241	640	BRADESPAR SA -PREF (ブラジル)	2.6	2,392	920
IGUATEMI EMP DE SHOPPING (ブラジル)	1.4	1,795	1,282	LOCALIZA RENT A CAR (ブラジル)	3.1	2,137	689
ENGIE BRASIL ENERGIA SA (ブラジル)	1.4	1,706	1,218	CIELO SA (ブラジル)	2.5	1,768	707
CIELO SA (ブラジル)	2.5	1,291	516	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	2.1	1,680	800
GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	2.4	1,108	461	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD (ブラジル)	0.8	1,638	2,047
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR (ブラジル)	4.2	1,020	243	BR MALLS PARTICIPACOES SA (ブラジル)	3.9	1,342	344
GOL LINHAS AEREAS INTEL-ADR (ブラジル)	1	842	842	IOCHPE-MAXION S. A. (ブラジル)	1.7	1,290	759
				USINAS SIDER MINAS GER-PF A (ブラジル)	3.1	1,008	325

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間(第34期~第35期)中における利害関係人との取引はありません。

ブラジル・インフラ関連株ファンド

■組入資産明細表

外国株式

銘柄	株数	第33期末		第35期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
<b>(アメリカ)</b>						
GERDAU SA -SPON ADR	123	147	56	6,293	素材	
CPFL ENERGIA SA-ADR	—	22	23	2,585	公益事業	
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	50	47.5	28	3,190	公益事業	
GOL LINHAS AEREAS INTEL-ADR	—	10	5	569	資本財・サービス	
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	33.5	31	45	5,077	電気通信サービス	
TELEFONICA BRASIL-ADR	58	56.5	56	6,238	電気通信サービス	
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	140	182	32	3,561	公益事業	
EMBRAER SA-SPON ADR	30	28.6	54	6,077	資本財・サービス	
CIA SIDERURGICA NAEL-SP ADR	147	137	30	3,397	素材	
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	16	16	7	839	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR	85.4	70.5	72	8,098	エネルギー	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	682.9	748.1	413	45,930	
	銘柄数<比率>	9銘柄	11銘柄		<29.6%>	
<b>(ブラジル)</b>						
LINX SA	32	32	53	1,459	情報技術	
RUMO SA	199.55	185.55	247	6,710	資本財・サービス	
CIA DE SANEAMENTO DO PA-UNIT	20	20	87	2,383	公益事業	
USINAS SIDER MINAS GER-PF A	169	138	112	3,050	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	39	39	66	1,803	公益事業	
BRADSPAR SA -PREF	53	27	83	2,264	素材	
COSAN SA	23	23	82	2,244	エネルギー	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	44	40	58	1,587	公益事業	
CCR SA	176	176	161	4,381	資本財・サービス	
LIGHT SA	17	17	22	605	公益事業	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	66	66	70	1,913	一般消費財・サービス	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	31	26	44	1,197	公益事業	
ELETROPOLITANO METROPOLITANA SP	14	—	—	—	公益事業	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	14	14	80	2,186	公益事業	
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA	36	72	366	9,925	素材	
LOCALIZA RENT A CAR	160.73	129.73	284	7,700	資本財・サービス	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	27	41	147	3,998	公益事業	
MRV ENGENHARIA	41	41	52	1,429	一般消費財・サービス	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	49	49	66	1,799	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	327	341	720	19,510	金融	
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	49	49	45	1,242	公益事業	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	25.46	40.38	74	2,022	不動産	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	142.34	103.34	94	2,569	不動産	
CIELO SA	168.84	168.84	252	6,847	情報技術	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	39.5	31.5	180	4,886	公益事業	
IOCHPE-MAXION S. A.	55	38	81	2,203	資本財・サービス	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	101	92	55	1,507	資本財・サービス	
WEG SA	89	107.7	190	5,158	資本財・サービス	
IGUATEMI EMP DE SHOPPING	—	14	42	1,159	不動産	
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	26	26	18	507	資本財・サービス	
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	9	—	—	—	公益事業	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	22.36	5.36	8	223	公益事業	
ブラジル・リアル通貨計	株数、金額	2,265.78	2,153.4	3,856	104,480	
	銘柄数<比率>	31銘柄	30銘柄		<67.4%>	
ファンド合計	株数、金額	2,948.68	2,901.5	—	150,411	
	銘柄数<比率>	40銘柄	41銘柄		<97.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月27日現在

項 目	第 35 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	150,411	96.5
コール・ローン等、その他	5,396	3.5
投資信託財産総額	155,807	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.20円、1ブラジル・レアル＝27.09円です。

(注3) 第35期末における外貨建純資産(153,224千円)の投資信託財産総額(155,807千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年5月28日)、(2018年8月27日)現在

項 目	第34期末	第35期末
<b>(A) 資産</b>	<b>188,540,791円</b>	<b>155,807,444円</b>
コール・ローン等	5,740,427	3,740,470
株式(評価額)	180,938,436	150,411,081
未取配当金	1,861,928	1,655,893
<b>(B) 負債</b>	<b>1,443,016</b>	<b>788,174</b>
未払解約金	450,710	—
未払信託報酬	989,285	782,954
その他未払費用	3,021	5,220
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>187,097,775</b>	<b>155,019,270</b>
元本	276,804,335	269,385,950
次期繰越損益金	△ 89,706,560	△ 114,366,680
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>276,804,335口</b>	<b>269,385,950口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	6,759円	5,755円

\*第33期末における元本額は284,894,538円、当作成期間(第34期～第35期)中における追加設定元本額は1,539,003円、同解約元本額は17,047,591円です。

\*第35期末の計算口数当りの純資産額は5,755円です。

\*第35期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は114,366,680円です。

■損益の状況

第34期 自 2018年2月27日 至 2018年5月28日  
第35期 自 2018年5月29日 至 2018年8月27日

項 目	第34期	第35期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>2,437,099円</b>	<b>1,031,890円</b>
受取配当金	2,434,746	1,030,293
受取利息	2,583	1,688
支払利息	△ 230	△ 91
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 49,521,900</b>	<b>△ 26,995,753</b>
売買益	6,883,993	2,887,726
売買損	△ 56,405,893	△ 29,883,479
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 1,426,748</b>	<b>△ 1,090,526</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△ 48,511,549</b>	<b>△ 27,054,389</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 31,449,969</b>	<b>△ 77,766,760</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 9,745,042</b>	<b>△ 9,545,531</b>
(配当等相当額)	( 14,352,535)	( 13,993,639)
(売買損益相当額)	(△ 24,097,577)	(△ 23,539,170)
<b>(G) 合計(D+E+F)</b>	<b>△ 89,706,560</b>	<b>△ 114,366,680</b>
<b>次期繰越損益金(G)</b>	<b>△ 89,706,560</b>	<b>△ 114,366,680</b>
追加信託差損益金	△ 9,745,042	△ 9,545,531
(配当等相当額)	( 14,352,535)	( 13,993,639)
(売買損益相当額)	(△ 24,097,577)	(△ 23,539,170)
分配準備積立金	39,734,489	38,643,866
繰越損益金	△ 119,696,007	△ 143,465,015

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：545,579円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,010,351円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	14,352,535	13,993,639
(d) 分配準備積立金	38,724,138	38,643,866
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	54,087,024	52,637,505
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	54,087,024	52,637,505
(h) 受益権総口数	276,804,335口	269,385,950口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。